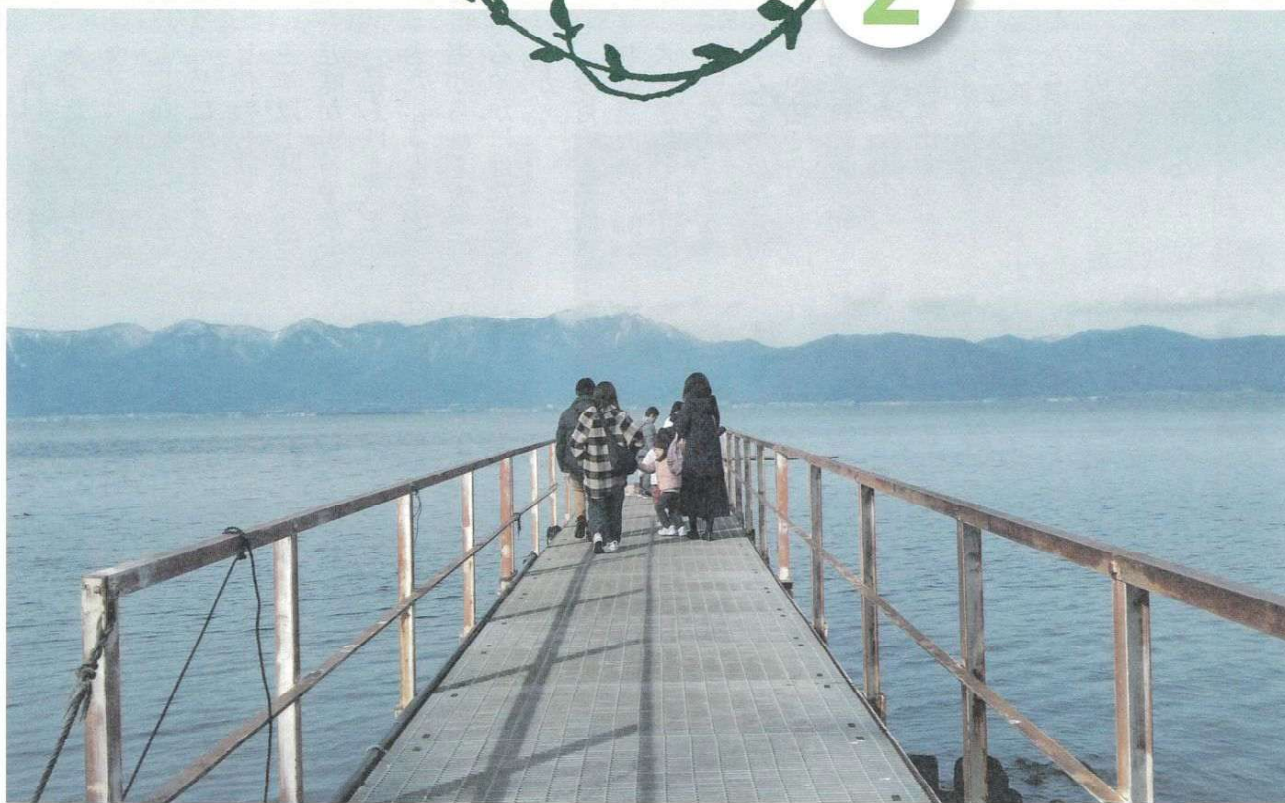


〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
発行人 山崎 哲
編集長 仲井 真裕
印刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



大悲に生きる人とあう
願いに生きる人となる



沖島(滋賀県近江八幡市)

西徳寺の予定



2月

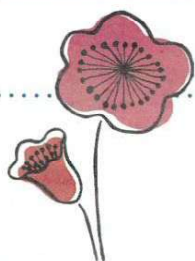
- 2日(日) 午後2時半 **城東ブロック会間法会**
場所:西徳寺
- 4日(火) 午後3時 **総代会**
- 8日(土) 午後5時半 **同行会「和讃」に学ぶ**
法話:大橋 伊知郎
- 9日(日) 午後2時半 **城南ブロック会間法会**
場所:西徳寺
- 15日(土) 午後2時 **定例間法会**
- 19日(水) 午後1時半 **婦人会間法会**
- 19日(水) 午後6時半 **燈虹塾セミナー**

3月

- 1日(土) 午後2時 **評議員会役員会**
- 5日(水) 午前10時 **仏具磨き**
- 9日(日) 午後2時半 **城北ブロック会間法会**
場所:王子・北とぴあ
- 12日(水) 午後1時半 **婦人会間法会**
- 15日(土) 午後2時 **定例間法会**
- 17日(月)~23日(日) **春季彼岸会**
- 22日(土) **春季永代経法要**
聖徳太子奉讃会
本山差向布教 布教使 福井 憲雄 師
- 29日(土) 午後5時15分 **同行会修習式**
法話:高橋 淳

※予定は変更することがあります。
詳しくは寺務所までお問合せください。

2月の山門の言葉



我等は生死以外に霊存するものなり

清沢満之

毎日ウイスキーを好んでよく飲む。学生時代はビール党であつたが、宗正元先生に連れていってもらったバーで初めてウイスキーを飲み、たまたま同じ銘柄のウイスキーを門徒さんに戴いた頃から、ウイスキーばかりを飲んでいる。

どこかで「ウイスキーは時を飲む酒だ」と聞き、ロマンを感じたのも飲み始めた理由の一つだ。確かにウイスキーは樽で三年以上熟成し完成する。そして熟成の年月が経てば経つほど味がまろやかになり、高級になる。人間はどうだろう。

私も四十歳を超え、少しずつ流行についていくのに疲れてきた。年数を重ね、様々な経験を蓄積しても頭が固くなり、若者からは老害と呼ばれてしまう。年数が経過した人間は、まろやかにならず、世間からの価値も下がってしまうのだろうか。

今月の言葉は真宗大谷派の僧侶で、大谷大学の初代学長である清沢満之師の言葉である。宗先生の聞法会、浅草の雲集学舎でよく拝読していた一文で、数年経った今でも耳に残っている。

ここでは生死以外に霊存（人智を超えた自覚的存在）するのが私であると説かれる。私たちにとっての生死は、自分が生まれてから死ぬまでの儚い数十年であろう。その量る生死を超えたいのちがあると説くのだ。

釈尊出家の動機、出離生死が仏教の根本問題である。しかし、私が私個人のまま生死を超えようとするのは都合が良すぎる。私という存在には、私以前に私を生み出した、無量のはたらきがあるのだ。そのはたらきが時となって私を生かす。その自覚こそ、生死以外のいのち、霊存なのだ。

ウイスキーと同じく、私たちは時といういのちをいただく。酒に酔いながら見失っている人間存在の根源を教わっている。時という制約の中にこそ、私の背景が知らされるのだ。

（仲井 真裕 記）

顧問のカレンダーに聞く

名号は

私たちの地獄に響く

阿弥陀のいのち

私たちの迷いの世界を、地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上の六道であらわされます。その迷いの元は、天上という希望や理想を求める心です。その希望や理想から解放され、本当の居場所を教えてください。南無阿弥陀仏の教えです。

地獄に閉じこもり、出

口のない迷いの世界を生きる私たちに、出口を与えてくださる南無阿弥陀仏。その声が響くのは、私たちが地獄を生きているからなのです。



The Name, Namu Amida Butsu,
is the working of Amida that reverberates in the hell of my own delusion.



お斎ナビでは西徳寺にご法事、またはお墓参りに来られた方が立ち寄れる飲食店をご紹介します。

今回ご紹介するのは、浅草のすしや通りにある手打ちそば十和田さんです。大正13年に創業され、今年でちょうど100周年！浅草の有名人、おかみさんも元気にお店に立っておられます。以前は西徳寺の中でお盆などにお蕎麦を振る舞っていただいております、大変ご縁の深いお蕎麦屋さんです。

毎日打ち立てのこだわり蕎麦は、秋田県の十和田湖付近で契約栽培された蕎麦粉を使っておられます。また太白胡麻油を使った天ぷらは、カラッと揚げたてです。そして魚介類は築地から上質で鮮度の良いものを仕入れておられます。

2階には最大40名まで入れる掘りごたつの大広間があり(エレベーター有り)、法事の後にもおすすめです！ぜひ一度訪れてみてください。



もりそばとミニ天丼 (¥1,400)



江戸前御膳 (¥3,000)



コース雅 (¥5,500)

法事コース(2時間飲み放題付き¥5,500)
※要予約



二階大広間(掘りごたつ)

主なメニュー

●冷たいそば

・もり ¥800 ・ざる ¥900 ・とろろ ¥1,000 ・鴨せいろ ¥1,800

●温かいそば

・かけ ¥800 ・たぬき ¥1,000 ・山菜 ¥1,000 ・鴨南ばん ¥1,800

●天ぷらとそば

・天然えびと野菜天ぷら ¥1,800 ・天然えび天ぷら ¥1,800 ・穴子天ぷら ¥1,800

●天井・丼物

・天然えび天井 ¥1,600 ・穴子天井 ¥2,000 ・比内地鶏の親子丼 ¥1,800

●お飲物

・ビール ¥550 ~ ・ソフトドリンク(コーラ・りんごジュースウーロン茶) ¥350

・サワー各種 ¥500 ~ ・ウイスキー ¥500 ~ ・日本酒(多数有り) ¥600 ~ ・焼酎(そば・芋・麦) ¥500 ~

手打ちそば 浅草 十和田

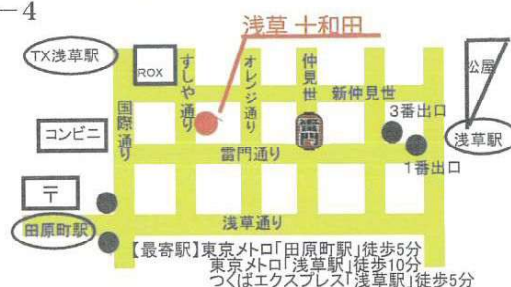
東京都台東区浅草1-13-4

☎03-3841-7375

時間: 昼11:30~15:30

夜17:00~22:00

※不定休あり



外観(おかみさんと筆者)

境内参道工事のお知らせ

本堂大改修に先立ち、境内参道工事を開始致しました。御影石の劣化が著しく、躓いて怪我をされる方が出たため、緊急着手致しました。

また、従来の御影石は雨天時に滑るというご意見があり、重ねて本堂改修時には重機等が入るため、重量に耐え得るコンクリート打ちにする予定です。

なお、駐車スペースが確保できませんので、工期のお参りは公共機関をご利用頂き、お車の方はお近くのコインパーキングをご利用頂きたく存じます。

皆様にはご迷惑をおかけしますがご理解のほど、お願い申し上げます。

※工期予定は別紙をご確認下さい。

西徳寺住職 山崎 哲



ランドマーク

沖島
(滋賀県近江八幡市)

今月は筆者(仲井)の帰省を利用して、滋賀県の琵琶湖に浮かぶ沖島に伺いました。

沖島は琵琶湖最大の島で、また日本で唯一の淡水湖内にある有人島です。沖島は6万年前、近江盆地の陥没の際にできたといわれています。奈良時代、近江の国守であった藤原不比等が島内に神社を建立し、湖上交通の安全を祈る神の島として崇拝されてきました。

現在島民は約240名。漁業が盛んで、なんと琵琶湖の水揚げ量の半分を担っています。島内には車も信号もない反面、ほとんどの人が自家用船を所有しているそうです。また島内には小学校、郵便局、飲食店や民宿があり、ビワマスや鮒ずしを頂くことができます(要予約)。近江八幡市の堀切港から約10分、町営の通船が一日12便運航しています。

滋賀県出身でありながら、初めて沖島に伺いました。タイムスリップしたような懐かしい風景に出会えます。滋賀県に行かれた際は一度訪れてみてはいかがでしょうか。



島外からも児童が通う市立沖島小学校

評議員会新年会

1月12日(日)西徳寺本堂にて、評議員会新年会を開催しました。山崎住職、川村責任役員総代様、大谷最高顧問より新年の挨拶を頂戴し、その中で山崎住職・川村責任役員総代様からは、西徳寺本堂が昨年12月3日に登録有形文化財に指定されたことに触れられ、これからも本堂を守っていききたいと述べられました。

新年会後には伊豆榮不忍亭に場所を移し懇親会を行いました。

ご出席いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。本年も評議員会の皆様のお力添えをいただきますよう、お願い申し上げます。

評議員会担当 大橋伊知郎 記



川村責任役員総代



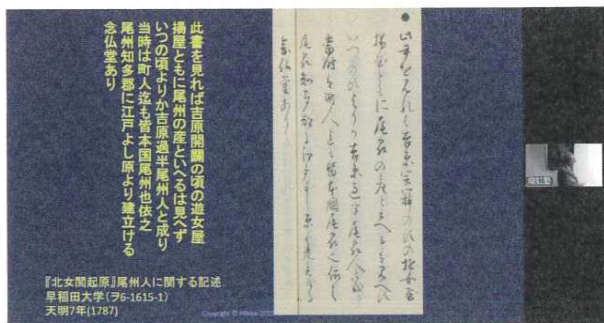
山崎住職

燈虹塾セミナーのご報告

今年の大河ドラマ「べらぼう〜蔦重栄華乃夢噺〜」。主人公の蔦屋重三郎は吉原の街で活躍するのですが、その活動の一つに江戸中期に始まった吉原の祭礼「俄」を、歌麿などに描かせて大々的に宣伝し、集客に貢献したことが挙げられます。今回は当塾塾頭を務める日比谷孟俊氏よりお話をいただきました。

蔦重といえば吉原細見が有名ですが、それは遊女ばかり取り上げたのではなく、男芸者も紹介していたと教えてくださいました。多くの人々により、一つの街が形成されていることが伺えます。また当塾理事、望月太左衛氏と姉崎美代子氏らによる木遣りも披露いただき、大変華やかな時間でした。

来月は2月19日(水) 18時半から 理事を務める浮世写真家・喜千也氏よりお話を頂戴します。「べらぼう」第一話、冒頭火事のシーン。この火事はあるお寺から出火したのですが、そのお寺に残されているものが本郷金助町から竜泉に遷った西徳寺の出来事と関わっているそうです。どんな話が聞けるのか、楽しみです。皆様のご参加をお待ちしております。
(事務局：高橋 淳 記)



セミナーの様子



木遣りもご披露いただきました



坊さんのツブヤITTER



@ハウシュウ

地元の祭りに世話方(OB)として参加してきました。800年以上続く祭りは時代と共に変わり、今年は縁あって海外の人も参加していました。伝統を守ることの難しさを毎年地元に帰る度に考えさせられます。その中で若衆たちは寒空の下、元気よく駆け回っていました。

#勝部の火祭り #松明祭



火祭り

えこお志お礼

ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。
ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。

新潟県	瑞林寺 様
滋賀県	専光寺 様
大阪府	光明寺 様
青森県	阿部 博充 様
愛知県	水谷 俊明 様
千葉県	土居 範行 様
滋賀県	木村 浩子 様



内愚外賢

～賢者の信を聞きて、愚禿が心を顕す～

先日テレビを観ていると、ある映画がテレビで初放送されるというCMを見ました。娘が好きな映画だったので、「テレビで見られるよ」と伝え、「もうネット配信で見た」と言われました……。今は色々な映画やテレビ番組、または音楽のライブ映像などを好きな時に見る方法が増えています。

今回の表紙にした沖島には、私の友人家族と一緒に行ったのですが、その友達が「この場所はライブじゃないと良さが分からないな」と言っていました。今しか体験できないこと、この場所でしか味わえない感動というものが、技術の進歩によって疑似的に体験できるようになっています。昔は出来なかったことが手軽に出来るようになる、それも一長一短なのかもしれませんね。(編集長 仲井 真裕 記)



沖島には本願寺派のお寺もありました

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。

✉ saitokuji@ce.wakwak.com

🌐 <http://saitokuji.tobihiro.jp/>



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook

「二代墓地」、各種墓地、受付中。墓石への法名刻みはお問い合わせください。